公益財団法人８０２０推進財団

令和７年度　歯科保健活動助成事業報告書［抄録］

１．事業名：こども８０２０推進員育成事業

２．申請者名：一般社団法人　長野県歯科医師会　会長　伊　藤　正　明

３．実施組織：一般社団法人　長野県歯科医師会

４．事業の概要：「80 歳になっても 20 本以上自分の歯を保つ」ためには、子どもの頃から歯科保健について正しい知識と生活習慣を身につけることが重要である。学齢期から「自分の歯を大切にすること」を意識しながら生活することで、いつまでも自分の歯で噛み、健康な生活を送り病気になりにくい身体を手に入れることができることについて学習し、生涯を通じた８０２０達成のための健康教育を行うことを目的に県内小学校の学校歯科医、養護教諭、学級担任等が協力して歯科保健指導を内容とした健康教育を実施する。

５．事業の内容：

実施期間：令和７年６月２日　～　令和８年１月２３日

事業内容：児童が正しい知識を得たうえで、生涯を通じて「自分の歯を大切にすること」を意識しながら生活できるよう、８０２０運動、歯のしくみと口腔の働き、むし歯の予防のための生活習慣、生涯を通じて自分の歯で噛むことの重要性に関する事項等について学校歯科医等が応募校の養護教諭及び学級担任等と協力し、別添の「こども８０２０推進員育成事業実施要領」に基づいて県内小学校から事業実施校を募集して、別紙一覧校で事業を実施した。

対象の児童にはこども８０２０推進員認定証と認定バッジを授与した。

配 付 物：こども８０２０推進員ノート、こども８０２０推進員認定証、
認定バッジ

認定者数：長野市立朝陽小学校　９１名、長野市立篠ノ井東小学校　１０６名
上田市立浦里小学校　５名、北相木村立北相木小学校　１３名
南相木村立南相木小学校　１７名、松本市立鎌田小学校　１２５名
伊那市立西春近南小学校　２０名、伊那市立伊那北小学校　３５名
伊那市立美篶小学校　５１名、伊那市立手良小学校　１４名
駒ヶ根市立赤穂南小学校　５３名、辰野町立辰野東小学校　３０名
諏訪市立四賀小学校　４８名、諏訪市立上諏訪小学校　５６名
富士見町立富士見小学校　３０名、富士見町立本郷小学校　２７名
計　８２６名

６．実施後の評価（今後の課題）：

事業応募校は、１７校あり全ての応募校で実施することできた。

認定者数は、計８２６名を認定した。

各年度で対象の児童が異なるため、継続的な事業として今後も本県では、歯科口腔保健について正しい知識と生活習慣を身につけたこども８０２０推進員を増やしていき、家庭での学習も含めて健康教育を意識した８０２０推進員を育成したい。

また、同じ学校のみではなく、別の多くの小学校へ本事業に参加いただけるように本会地域保健部部員、郡市地域保健担当者等を中心に郡市歯科医師会、小学校、教育委員会等に対して本事業の予告を前年度から図ると共に本県学校保健会養護教諭部会での研修会や懇談会、学校歯科保健研修会等のあらゆる機会に周知していきたい。

今年度は、周知方法等の成果もあり、新しく２校の学校から応募があった。